



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学

令和6年度 1月号

校長 村越 さゆり

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～ やさしく かしく たくましく ～

新年あけましておめでとうございます

令和7(2025)年が始まりました。希望に満ちた新春をお迎えのことと存じます。あらためて、旧年中の保護者・地域の皆様方の本校教育活動に対するご理解とご協力、ご支援に感謝申し上げます。

さて、今年の干支は『巳年(蛇)』ですが、巳年は脱皮する蛇のイメージから「復活と再生」のシンボルとして、縁起の良い動物ともいわれています。植物に種子がではじめる時期、次の生命が誕生する時期など、新しいことが始まる年になると言われています。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。今年は新しいことへのチャレンジが実を結び、努力の成果が現れる年と言えるかもしれません。

学校では、後期後半に入りました。今年度も残り3か月です。とても重要な時期になります。後期始業式で子どもたちに、アメリカのドロシー・ロー・ノルトさんが考える「大切なこと」を紹介しました。後期前半終了のお話朝会では、それぞれ「大切なこと」をしっかり考えて行動しているからこそ、それぞれの成長につながっていることを子どもたちに伝えました。後期後半開始の本日のお話朝会では「時間の感じ方や使い方」について話しました。13日間の冬休みは長く感じたか、短く感じたか、夢中で過ごす短く感じたり気持ちが乗らない時間を過ごしているときは長く感じたり、人それぞれ、場面によって感じ方が違うことがあります。また、時間をどう過ごすかは一人一人自由ではありますが、他の人のために時間を使えたときに、時間は一番生きてくる、使いがいがあるということをお伝えしました。6年生は卒業式まで学校に登校する日が、今日を入れてあと49日、1年生から5年生は3日多い52日です。今のクラス・学年で過ごす時間も、残り少なくなってきました。どんな風に過ごすのか、よく考えて、素敵な時間を過ごしてほしいと思います。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

新たな一年が始まりました。子どもたちや保護者の皆様、教職員が、健やかに過ごせることを心から願っております。そして、教職員一同、教育活動・児童理解・支援・安全管理に対して、気を引き締めて力を尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

